# ６月は勉強会、症例検討会の報告です！

## 症例検討会

リハビリテーション課では新人さんを中心に症例検討会を行っています！
今回は、実際に症例検討会を行った方々の感想や不満（笑）を報告させていただきます☆

## 新人さん１の場合

**Q1．症例発表を行うと聞いた時の心境は？**
A1．症例発表があることは聞いていましたが、４月からさっそく行うと聞いて、
早いなぁと思いました。

**Q2．準備はどのくらいしましたか？**
A2．４月：レジュメ作成まで１週間
５月：レジュメ作成まで４日

**Q3．症例発表を行っていて、どの瞬間が一番緊張しましたか？**
A3．発表後の質疑応答です。

**Q4．先輩たちは怖かったですか（笑）？また、アドバイスをもらってどう感じましたか？**
A4．先輩が怖いというよりは自分がちゃんとできるかが不安でした。
自分で気付けていなかったことや、分からなかったことについてアドバイスを
頂けたのでありがたかったです。

**Q5．症例発表を終えた時の心境は？**
A5．「終わってよかったぁ…」というのと、「まだまだ課題だらけだな」と改めて感じました。
「頑張らないといけないなぁ」とやる気が出たような、逆に気が重くなったような…（笑）

## 新人さん２の場合

**Q1．症例発表を行うと聞いた時の心境は？**
A1．何を聞かれるのか、どこまで求められるのか、いつまで続くのか…

**Q2．準備はどのくらいしましたか？**
A2．１週間程度

**Q3．症例発表を行っていて、どの瞬間が一番緊張しましたか？**
A3．質疑応答に入った瞬間。

**Q4．先輩たちは怖かったですか？また、アドバイスをもらってどう感じましたか？**
A4．怖くはなかったですが、初めての発表だったので混乱してしまいました。
先輩のアドバイスは参考になったので、次の日から教えて頂いたことを取り入れようと思いました。

**Q5．症例発表を終えた時の心境は？**
A５．安心しました。

## 勉強会

リハビリテーション課では定期的に勉強会を行っています！
主な勉強会
- PT・OT・ST 各部門での勉強会
- 脳外科医主催の勉強会
- 整形外科医主催の勉強会
- 新人主催の勉強会

※それぞれ月１回

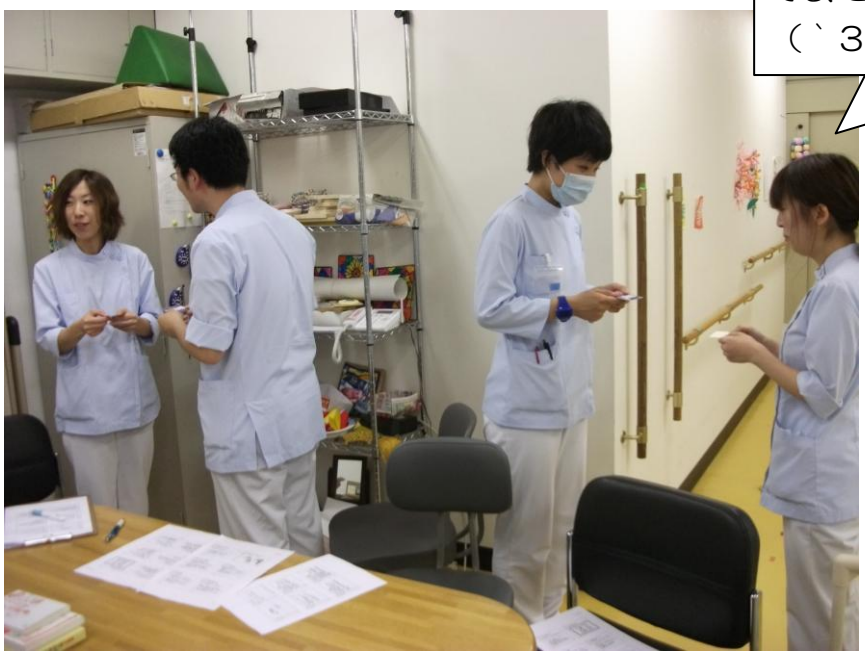
今回は、その中の OT 勉強会の模様をご報告します！＾３＾

今回のテーマは「社会人としてのマナー」でした。

　セラピストになると家屋評価やサービス担当者会議など、ご家族様や他事業所の方と接する機会が増えます。社会常識を心得ていればいつでもどこでも自信を持って行動することができます。その結果、心に余裕ができ周りの人に対しても配慮ができるようになります。

　以下は名刺交換の練習の様子です

みなさん少し緊張気味…
でも、こういった練習が本番で活きてくるのです！！
（｀３´）！！



今回は上記のようなテーマでしたが、その他色んなテーマを取り上げて勉強会を行っております。

以下は昨年の各部門の勉強会テーマです☆

前年度の各部門における勉強会のテーマ

| | PT | OT | ST |
|---|---|---|---|
| ４月 | 呼吸介助実技練習 | アウェアネスと神経機構 | ― |
| ５月 | 早期離床とリスク管理 | 最近のトピックス（NBM、ADL とは） | ― |
| ６月 | 脳血管障害における目標設定と予後予測 | 人工呼吸についての伝達講習 | 認知症について |
| ７月 | 伝達講習会（訪問リハビリ） | 生体リズムについて | ― |
| ８月 | ハンドリングの基礎と歩行介助 | 上肢・手の障害と治療の伝達講習 | 脳腫瘍について |
| ９月 | 在宅リハを通じての入院リハの再考 | 嗅覚について | 伝達講習<br>「初めての呼吸リハビリテーション」 |
| 10 月 | ― | Dr.や患者から情報を引き出す方法<br>（痛みの評価をキーワードに） | 伝達講習<br>「口腔ケア」 |
| 11 月 | 触診「上肢（肩甲骨周囲）」 | 文献抄録 | 伝達講習<br>「コミュニケーションと防衛機制」 |
| 12 月 | 胸部単純Ｘ線の診方 | 環境適応Ｄコースの伝達講習、<br>全国研修会の伝達講習 | ― |
| １月 | 触診「下肢（下腿）」 | 症例検討 | 急性期リハについて |
| ２月 | 下肢装具について | 症例検討 | 伝達講習「高次脳について」 |
| ３月 | 脊髄損傷（動画から移譲能力の予測） | 症例検討 | くも膜下出血について |